

解。体。し。て。勢。力。争。ひ。や。組。合。利。己。心。の。根。本。を。打。破。し。、。産。業。別。勞。働。団。体。を。組。織。し。て。、。更。に。總。聯。合。を。組。織。す。る。事。

然るに、日本労働總同盟幹部は、總聯合運動の言ひ出しは俺だ、など、下らぬ事には力を入れるが、無条件で誠心誠意提携するの誠意なく本組合と提携を『好まず』などと明に小感情を露出し、更に解体要求に對しては『必要とあれば解体するの覚悟』などと高言しながら『解体を好まない』と稱するのである。

労働者はお互に互譲し提携し協力して行くのは、必ずしも本組合員に限らず總同盟の組合員も非組合員も等しく希望する處であらうと信するのであるが、斯くの如く提携協力を反對するのは、労働運動業者の所謂『職業心理』であるを見るより外はない。

我等労働者は、職業的運動者及び其の傭兵に話し掛るの無用な事を知つた。吾等は純粹の労働者の立場から労働組合運動を考へねばならぬ。茲に臨時大會が開かれる所以なのだ。

大阪鐵工組合臨時大會

場 所 中之島中央公會堂中集會室

時 日 七月二十三日(日曜)午後七時

順 序

- 一、代議員資格審査 尾 關 憲 城
- 一、開 會 の 辭 能 澤 喜 市 郎
- 一、議 長 選 舉
- 一、最近の本組合業績報告
- 一、議 事
- 一、大阪鐵工組合新運動宣言發表の件
- 一、全國労働組合總聯合に關して、日本労働總同盟は誠意なく又解体を欲せざるため全國労働組合總聯合組織に就て、新運動方法に關する件
- 一、産業別労働組合確立の爲め鐵工労働組合聯合會組織の件
- 一、其 他 數 件 植 松 三
- 一、閉 會 の 辭

大阪鐵工組合臨時大會 議事録 植松三郎

植松三郎 所ノ能ノ

11-7-25